

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

使用上の注意改訂のお知らせ

2016年 1月

持続性ドパミン作動薬

パドパリン[®]錠2.5mg

PADOPARINE TAB. 2.5mg

(ブロモクリプチンメシル酸塩製剤)



寿製薬株式会社

長野県埴科郡坂城町大字上五明字東川原 198

このたび、『パドパリン錠 2.5mg』につきまして、添付文書の【使用上の注意】の一部を改訂致しましたのでご案内申し上げます。

今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

I. 改訂内容 (_____ 下線部が変更箇所)

改訂後	改訂前
<p>【使用上の注意】 2. 重要な基本的注意 (1)～(5) 略 (変更なし)</p> <p>(6) <u>産褥性乳汁分泌の抑制に投与する際には、死産や母親の HTLV-1 又は HIV 感染等の医学的に必要な患者にのみ投与すること。(氷電法等により乳汁分泌抑制が可能である場合には投与しないこと。)</u></p> <p>(7)～(9) 略 (変更なし) (6)の追加に伴い、(7)～(9)に番号繰り下げ</p>	<p>【使用上の注意】 2. 重要な基本的注意 (1)～(5) 略</p> <p>記載なし</p> <p>(6)～(8) 略</p>

II. 改訂理由

1. 海外規制情報に基づき、自主改訂致しました。

この改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No. 246 (2016年2月発行予定)」に掲載されます。

PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>) に最新添付文書並びにDSUが掲載されます。

流通在庫の都合により、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには日数を要しますので、今後のご使用に際しましては、ここにご案内します改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

なお、最新添付文書は弊社ホームページ(<http://www.kotobuki-pharm.co.jp/>)にてご覧いただけます。

